

ロースクールへ行こう!! 2017
ロースクール説明会&懇談会 阪神会場

2017年10月21日(土)実施

会場：大阪市立大学文化交流センターホール

<感想文1：大学法学部3年生>

ロースクール座談会に私が出席したきっかけは、自分が通っている大学のロースクール長に声をかけていただいたからです。その前からロースクールへの進学を決めていたので、それに向けての準備のモチベーションアップのためのきっかけになると思い参加しました。

この座談会で印象的だったのが、来ていただいた弁護士などの先生方と椅子を円にしてお話しできたことです。今までも弁護士の方のお話を聞くことがあったのですが、講義中での質問といった形式ばかりで、今回のように近くでお話しできたことは、他ではあまりなく、質問もしやすく大変良かったです。ただ残念だったのは、一つの場所は時間制で、しかも一か所に5から8人ほどの人数がいて、一人当たり質問できる回数が限られていたのが残念でした。できるだけ多くの質問をしようと必ず先生の横に座り、一番に質問していたのですが、聞きたかったことのすべてが聞けたわけではありませんでした。

しかし、このように実際にロースクールを修了されてその先へと進んだ方とお話しできる機会はめったにないので、とても貴重な体験になりました。

<感想文2：大学法学部3年生>

私はいわゆる予備試験ルートでの司法試験の受験を考えていました。しかし、今年度の予備試験で思うような点数が取れず、ロースクールへの進学を検討するようになりました。そんな折、大学の先生から今回の説明会にお誘いいただき参加することになりました。

第一部の講演会では企業内弁護士の先生から、普段の業務ややりがいなどをうかがうことができました。今まで、言葉としては企業内弁護士という仕事を知っていましたが、詳しい業務などは知りませんでした。しかし、講演の中で、ビジネススキームの策定に早い段階から携わること、社内規定の改訂など詳しい業務内容を知ることができ、非常に興味深いものでした。

第二部の懇親会では、法曹三者の先生方から、ロースクールの魅力やお仕事について様々なお話を伺うことができました。裁判官や検察官の方からお話しを聞くのは初めてだったので貴重な経験となりました。また、どの先生方も、ロースクールは司法試験を目指す友人が多くいる中で勉強できるメリットがあるということをおっしゃっていたのも印象的でした。

第三部の事務所訪問では、大手総合事務所を訪問させていただきました。オフィスを見学させていただいたり、事務所に所属されている先生方から普段どのような働き方をされているかなどお話しをうかがうことができました。ぼんやりとイメージするだけだった弁

護士という仕事ですが、明確なイメージを持つことができ、今後の試験勉強のモチベーションになりました。

今回の説明会でロースクールについて色々なことを知り、今までの、予備試験ルートで合格出来なかったらロースクールに進学しようという消極的な考えが、ロースクールに通いたいと積極的に考えるようになりました。

<感想文3：高校2年生>

私は弁護士志望なので、等身大の弁護士像を知る絶好の機会であると考え、「ロースクールへ行こう！！2017」へ参加しました。

これまでは、法科大学院は司法試験に合格するために行く場所という印象が強かったのですが、今日のお話を伺って、ロースクールへ行くことには、学部よりも実践的な講義が受けられることと、人との繋がりを広げることができるという別の意義があることを知りました。

法科大学院では、実務経験の豊富な先生方から、少人数で双方向の講義が受けられると知り、とても興味をもちました。「そのような積み重ねがあるからこそ、法に詳しくない私のような高校生にも理解しやすい説明が可能なのだ」と思いました。

また、様々な分野でご活躍中の先生方のお話を聞いて、法科大学院で得た人とのつながりが、現在の先生方の仕事を支えていることが分かりました。

今までは、弁護士の仕事について漠然とした憧れで志望していましたが、ここに参加したことで弁護士の仕事をより詳しく知り、自分の進むべき道をより明確にすることが出来ました。

先生方の姿を間近で見て、ますます自分もこの仕事で人の役に立ってみたいと思いました。

本日は、このような機会を頂きましてありがとうございました。